

<令和5年度農業研修(案内)>

福島県農業総合センター農業短期大学校(矢吹町)では、免許取得のための講習や資格取得、農機のメンテナンス等、各種研修等を行います。

①就農研修:就農希望者及び新規就農者を対象に受講者のレベルに応じ、初級(春・秋)、中級研修、長期就農研修、②農産加工研修:基礎(春・夏)、応用コース、③農業機械研修:安全運転・技術向上研修のほか現地支援研修。また、公開講座(家庭菜園・趣味の草花)等も実施予定です。

<研修に関するお問合せ先>

福島県農業総合センター  
農業短期大学校(研修部)  
西白河郡矢吹町一本木446-1  
電話 0248-42-4114



本校ホームページ  
QRコード

<令和5年春の農作業安全確認運動>

危険箇所の確認や改善を行うとともに、公道走行時の法令遵守、シートベルトの着用を徹底するほかトラクター等の盗難防止対策を万全にしましょう。



※農業従事者10万人当たりの死亡者数は、建設業の約2倍程度となっており、全国で年間約300名近くの方が亡くなっています。(農林水産省)農業用自動車による事故の補償として対人・対物賠償や自損事故(傷害)等の備えについて再考することも重要です。



<土塊(つちくれ)の確認と対策を!>

農作業後等に作業機やタイヤに付着した土等が道路上に落ちてしまうこともあるかと思えます。落下に気付いたときは農地に戻すようにしましょう。

<ナンバー登録をお忘れなく!>

トラクターや田植え機等の小型特殊自動車はナンバー登録の対象となります。お忘れの場合は町民税務課にて随時受付けていますのでご登録願います。

<凍霜害を未然に防ぎましょう!>

令和5年度相双地方防霜対策本部が設置されました。今後の気象情報に注意するとともに農作物の管理にはご留意願います。(参考)福島地方気象台のホームページはコチラです。  
<http://www.jma-net.go.jp/fukushima/>

<山火事予防>

山火事の原因のほとんどは人為的なもので、例年、春先に多発しています。春の野山は空気が乾燥し地面には落ち葉が堆積していること等から山火事が発生し、燃え広がりやすい環境になっています。山火事の原因のほとんどは、焚火の放置やタバコの投げ捨て等となっていますので注意しましょう!

営農情報ならは30



サツマイモの栽培面積拡大にチャレンジ!

【農業者紹介】今回は上繁岡の結城秀康さんをご紹介します。結城さんは昨年約2haの農地で甘藷栽培に取り組みました。しかし、ほ場の一部に「ツルボケ(※)」が発生したこともあり、今年は経営の安定化を図るため約3haに栽培面積を拡大する計画です。また、品質や収量を維持しつつ、肥料のコスト低減を図るため試行的に緑肥作物による土づくりにもチャレンジする予定です。(※ツルボケ:窒素過多等によりサツマイモのツルが伸びすぎてしまうこと)

【諸課題解決】JA福島さくら楡葉町甘藷生産部会は、年々会員が増え(令和5年44名約22ha作付け見込み)生産意欲も高まっています。町は「甘藷収量アップに向けた取組アンケート」で明らかとなった諸課題を解決するため、関係機関との連携を強化し「収量アップ」に取り組めます!

チャレンジ農業! サツマイモ!

「肥料コスト低減に向けた技術マニュアル」が福島県農林水産部より発行(令和5年2月)されました。世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、化学肥料原料が大幅に上昇し肥料価格が高騰していますので肥培管理を見直し、効率的な施肥による肥料節減を推進しましょう。~肥料コスト低減に関するご相談は農林水産課まで~  
【農林水産課】電話:0240-23-6104  
※令和5年4月より産業振興課は農林水産課に課名変更となりました。

次号の「営農情報ならは」は、  
①農業者紹介~チャレンジ農業!~  
②郡山女子大学の商品開発特集  
③有機・特別栽培、SDGs農業等について掲載予定です

令和5年4月  
福島県楡葉町(農林水産課)  
〒979-0696  
双葉郡楡葉町大字北田字鐘突堂5-6  
TEL:0240-23-6104  
FAX:0240-25-1234





## 檜葉町産さつまいもを活用した商品開発報告会 ～郡山女子大学～



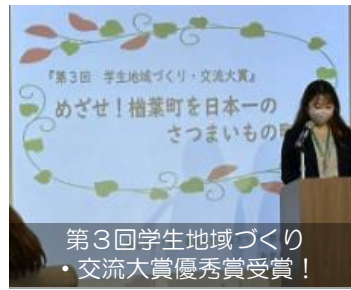
開発した商品を前に笑顔で記念撮影

3月16日、さつまいもを活用した商品開発報告会が開催されました。郡山女子大学の学生の方々が町内6事業者からアドバイスをいただきながら商品開発を進めてきました。今後、町内の各事業者の店舗で販売される予定ですので是非、ご賞味ください。

**【受賞報告】** 檜葉町のさつまいもを活用した地域連携活動等が高く評価され、郡山女子大学家政学部食物栄養学科の皆さんが第8回ふくしま産業賞で学生奨励賞を受賞し、第3回学生地域づくり・交流大賞では優秀賞を受賞されました。引き続き地域連携の輪を広げながら特産品開発等に取組む予定です。



第8回ふくしま産業賞学生奨励賞！



第3回学生地域づくり・交流大賞優秀賞受賞！

## 米粉を使ったパンづくり



美味しい米粉パンができました！

3月12日、檜葉町農林水産物処理加工施設において米粉を使った親子パンづくり教室を開催しました。檜葉町のベーカリーハウス「アルジャーノン」代表の八橋真樹さんを講師にお迎えし、パンづくりのコツや米粉の特性等、知識や情報も一緒に教わることができました。

## 照沼さんと松館有機有志会が意見交換開催！ ～有機農業も檜葉町～



照沼さんとの意見交換

3月16日、松館地区集会所においてNARAHANAアンバサダーで檜葉町6次産業化アドバイザーの照沼勝浩さんをお招きし、町内で有機・特別栽培に取り組んでいる農業者の方々と意見交換を行いました。有機農業照沼さんは試行錯誤しながらサツマイモの無肥料自然栽培に取り組んでおり、経緯や取組事例等について経験談を織り交ぜながら分かりやすく説明してくださいました。松館有機有志会の皆さまからは「よい勉強になった！」との意見が出される等、今後も継続的に土づくりや干し芋製造等、幅広くアドバイスをいただくこととなっています。

## 需要に応じた生産と販売を！

3月6日、令和5年度産水稲作付説明会が開かれました。麦や大豆等の園芸作物等高収益作物のほか、飼料用米から加工用・輸出用・米粉用米への転換、飼料用米に取組む場合は多収品種での生産等、需要に応じた生産と販売に取組むことを全体で確認しました。

| 【水稲作付面積（戸数）】   |             |
|----------------|-------------|
| 令和5年度産         | 約320ha（61戸） |
| の見込みです。（現在集計中） |             |
| 令和4年度産         | 約310ha（61戸） |
| 令和3年度産         | 約301ha（60戸） |
| 令和2年度産         | 約240ha（56戸） |
| 令和元年度産         | 約175ha（45戸） |
| 平成30年度産        | 約58ha（30戸）  |
| 平成29年度産        | 約32ha（21戸）  |
| 平成28年度産        | 約20ha（14戸）  |

## 令和5年度も農林水産課は、農業者の皆さまをサポートします！

- 檜葉町帰還農業者支援事業：小型の農業機械及びビニールハウス（3/4補助）上限50万円
  - 甘藷栽培支援事業：甘藷栽培を営む農業者に農業機械及びビニールハウス（3/4補助）上限100万円  
※檜葉町甘藷生産部会員は、町で導入した甘藷収穫機等が使用可能
  - 新規就農者賃貸住宅家賃補助：家賃月額額の1/2補助かつ上限額20,000円
  - 認定新規就農者住宅取得奨励金（100万円）：町内において新たに農業経営を始めた認定新規就農者に対し新規に住宅を取得した場合に奨励金を交付
  - 鳥獣被害防止対策：電気柵購入補助金や捕獲補助金のほか、狩猟免許の講習会受講料及び申請手数料、猟銃等所持許可や購入経費の一部補助
- ※各種補助事業に関するご相談は、農林水産課までお気軽にお問い合わせください！



町内の水稲生産者61名中45名が参加！